

BUSINESS REPORT

第79期第2四半期報告書 2021年4月1日>>>2021年9月30日

株式会社村上開明堂

証券コード：7292

私たちは、社業を通じて 「人の役に立つ」村上開明堂を 目指します。

「もの」に込める“技術”と“思い”、
企業活動を通じて「絆」を結び、
社会に「幸せ」を提供し、輝く未来をつくります。



ミラーシステム事業

自動車用バックミラーは、コンパクトなボディに薄膜・機構・電気系といった多様な技術で構成されています。この複合システムを一貫体制で自社開発・設計・生産している専門メーカーは世界でも稀で、当社はその先駆けといえます。ミラーに特化した専門技術と、次世代ミラーを実現する開発力で、国内の主要自動車メーカー各社から信頼をいただいています。近年では海外展開に注力しており、国内シェアNo.1から世界トップメーカーへの飛躍を目指しています。

オプトロニクス事業

高精度の光学薄膜技術をはじめ、ミラーシステム事業で培った多様な技術力を活かして、より幅広い分野にアプローチするオプトロニクス事業。OA機器に組み込まれる高反射ミラーや、映像機器に用いるダイクロイックミラー、自動車のヘッドアップディスプレイに組み込まれる曲面ガラスミラーなど、多様な機能を持つミラー・フィルター類を中心とした光学機器用部品の製造を行なっています。ミラーシステムと同様、開発から生産までの一貫体制を強みとして、お客様の要望に合わせた柔軟な提案力で対応します。

その他事業

樹脂原料販売、物流・運送、人材派遣など、お客様のニーズに応じて多様な事業を関連会社で展開。これからも各事業のネットワークを拡充し、グローバルカンパニー・村上開明堂を支えていきます。

トピックス

～新型コロナウイルスワクチン 職域接種実施～

当社は、9月と10月に新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施しました。本年7月時点では地域接種が進んでおらず社員の接種率が低い状態にあり、社員の早期安全確保と生産活動維持が必要と判断したためです。



(接種前待機の様子)

当社社員に加え、関係会社社員や協力業者のみなさんにも希望者を募り、約1,000人の接種を完了しました。接種会場では手指の消毒・マスク着用・体温測定を徹底するとともに、密にならない会場・導線の設定など、できる限りの感染対策を講じて行いました。参加されたみなさんの協力もあり、不測の事態が発生することなく無事終了することができました。

これからも感染状況を見ながら基本的な感染予防対策を徹底し、企業活動を展開して参ります。



(接種後待機の様子)

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、当社第79期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期の経営成績

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルスの影響が顕著であった前第2四半期連結累計期間に比べて、自動車用バックミラーの販売数量が大幅に増加した結果、売上高は35,937百万円となりました。

売上高の増加に伴い営業利益は2,615百万円、経常利益は2,992百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,972百万円となりました。

なお、第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しております。

これにより、当連結累計期間と比較対象となる前連結累計期間の収益認識基準が異なるため、当第2四半期連結累計期間における経営成績に関する説明は、前第2四半期連結累計期間と比較しての増減額及び前年同期比（%）を記載せずに説明しております。

セグメント別の概況

日本では、主力の自動車用バックミラーの販売数量は増加しましたが、収益認識会計基準等の適用により、売上高は17,657百万円となりました。営業利益は、販売数量の増加に伴い935百万円となりました。

アジアでは、タイ及び中国において自動車用バックミラーの販売数量が増加した結果、売上高は9,837百万円となりました。営業利益は、売上高の増加に伴い1,267百万円となりました。

北米では、米国及びメキシコにおいて自動車用バックミラーの販売数量が増加した結果、売上高は8,442百万円となりました。営業利益は、新型コロナウイルスに起因する特殊費用が増加したものの、売上高の増加により360百万円となりました。

中間配当につきましては、11月8日の取締役会におきまして、1株につき25円と決定いたしましたので、お受け取りくださいますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月



代表取締役社長 村上太郎

各国の地域性に適応し、 村上市質を世界へ。

国内自動車メーカーの世界戦略を見据え、グローバルな生産体制確立を進めています。生産体制や市場戦略は現地の実情に照準を合わせつつも、村上的ものづくりマインドと世界トップクラスの品質は一貫して踏襲しています。販路も日本に留まりません。海外企業へも積極的に拡大しています。

MURAKAMI MANUFACTURING
INDIA PRIVATE LTD.



株式会社村上開明堂九州
株式会社村上開明堂化成
株式会社エイジー
株式会社村上エキスプレス
株式会社村上開明堂ビジネスサービス

Murakami Germany GmbH

アジア

売上構成比
27%



MURAKAMI AMPAS
(THAILAND) CO.,LTD.



Murakami Manufacturing
(Thailand) Co.,Ltd.



Murakami Mold
Engineering (Thailand)
Co.,Ltd.



Murakami
Corporation
(Thailand) Ltd.

日本

売上構成比
49%



本社
(静岡市)



東京事務所
(東京都千代田区)



新横浜事務所
(神奈川県港北区)



Murakami Manufacturing
U.S.A.Inc.



築地工場 (藤枝市)



藤枝工場 (藤枝市)



大井川工場 (藤枝市)



嘉興村上汽車配件有限公司



佛山村上汽車配件有限公司



天津村上汽車配件有限公司



PT.Murakami Delloyd Indonesia



Murakami Manufacturing
Mexico, S.A. de C.V.

北米

売上構成比
24%

売上高 (百万円)

※収益認識に関する会計基準等を適用



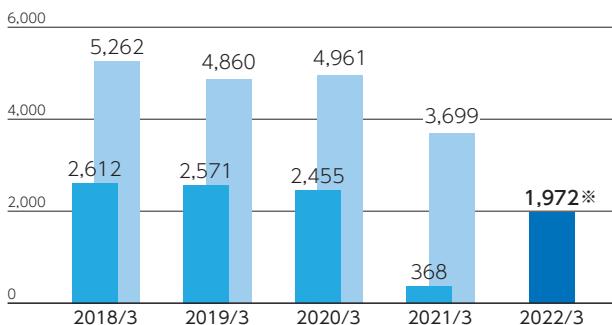
経常利益 (百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期

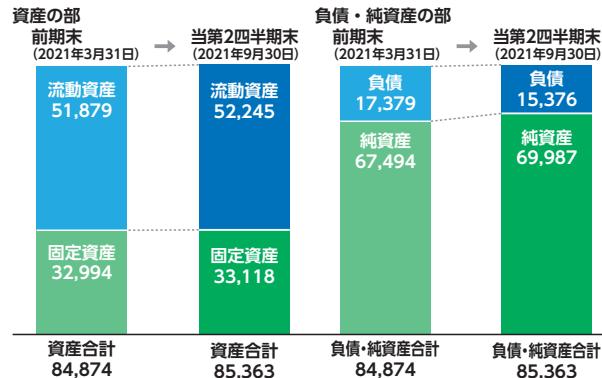


親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期

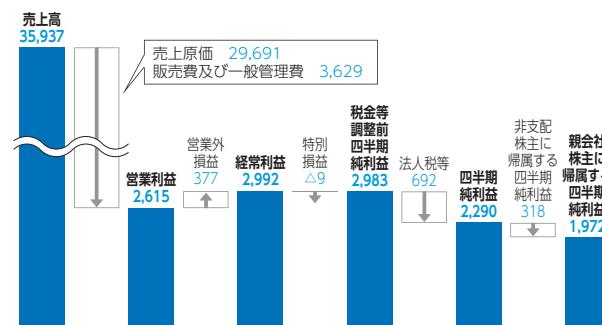


連結貸借対照表 (百万円)



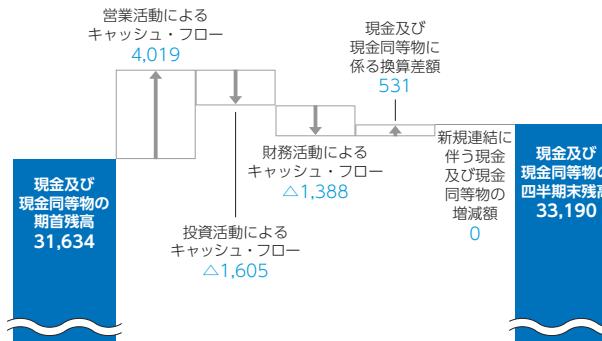
連結損益計算書 (百万円)

■ 当第2四半期 (2021年4月1日~2021年9月30日)



連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

■ 当第2四半期 (2021年4月1日~2021年9月30日)



会社概要

商号 株式会社村上開明堂
 設立 1948年3月27日
 資本金 3,165,445,000円
 発行済株式総数 13,100,000株

事業内容 自動車用バックミラー、
 ファインガラスの製造
 及び販売
 従業員数 連結：3,190名
 単体：946名

役員

取締役

取締役社長 (代表取締役) 村上 太郎
 専務取締役 望月 義人
 専務取締役 奥野 雅
 常務取締役 長谷川 猛
 取締役 杉澤 達弥
 取締役 平沢 方秀悟
 ※取締役 岩崎 清一
 ※取締役 力石 晃一
 ※取締役 足羽 由美子

(注) ※印の取締役は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

監査役

監査役 (常勤) 増井 邦夫
 ※監査役 櫻井 透
 ※監査役 興津 哲雄
 (注) ※印の監査役は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

執行役員

常務執行役員 服部 有
 常務執行役員 原田 利恵子
 常務執行役員 糟谷 篤
 常務執行役員 松田 裕昭

執行役員 吉永 晃
 執行役員 星野 立
 執行役員 増田 達
 執行役員 田中 豊
 執行役員 島村 昌
 執行役員 片山 琢

主要な事業所

本社：静岡県静岡市
 東京事務所：東京都千代田区
 新横浜事務所：神奈川県港北区

築地工場：静岡県藤枝市
 藤枝工場：静岡県藤枝市
 大井川工場：静岡県藤枝市

関係会社

国内

株式会社村上開明堂九州
 株式会社村上開明堂化成
 株式会社エイジー
 株式会社村上エキスプレス
 株式会社村上開明堂
 ビジネスサービス

海外

Murakami Manufacturing U.S.A.Inc.
 Murakami Manufacturing Mexico, S.A. de C.V.
 嘉興村上汽車配件有限公司
 佛山村上汽車配件有限公司
 天津村上汽車配件有限公司
 Murakami Corporation (Thailand) Ltd.
 MURAKAMI AMPAS (THAILAND) CO.,LTD.
 Murakami Manufacturing (Thailand) Co.,Ltd.
 Murakami Mold Engineering (Thailand) Co.,Ltd.
 PT.Murakami Delloyd Indonesia
 MURAKAMI MANUFACTURING INDIA PRIVATE LTD.
 Murakami Germany GmbH

株式情報

発行可能株式総数…………… 29,900,000株
 発行済株式の総数…………… 13,100,000株
 株主数…………… 1,328名

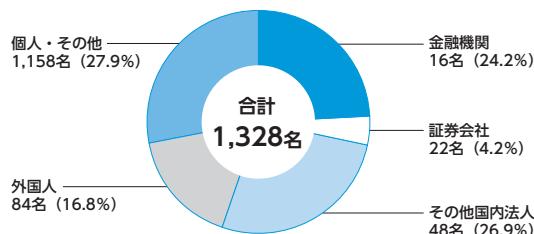
大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社豊英社	1,860	15.0
村上太郎	1,432	11.5
ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズド ストック ファンド (プリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	805	6.4
株式会社三菱UFJ銀行	624	5.0
立花証券株式会社	494	3.9
AGC株式会社	489	3.9
株式会社中島屋ホテルズ	460	3.7
株式会社静岡銀行	459	3.7
東京中小企業投資育成株式会社	402	3.2
明治安田生命保険相互会社	347	2.8

(注) 1. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 出資比率は、自己株式710,960株を控除して計算しております。
 3. 当社は自己株式710,960株を保有しておりますが、上記「大株主」から除いております。

株式分布状況

<所有者別>



(注) () 内の数値及びグラフは所有株式数の構成比率を表しています。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会の議決権 3月31日

期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

公告の方法 電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。

<https://www.murakami-kaimeido.co.jp/usIr/koukoku>

ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

特別口座の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行なっております。

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

